

# はいしっくい

業務用 既調合しっくい

High Sikkui

「はいしっくい」は、数多くの史跡、文化財、公共建築、住宅等に使用されてきた、**伝統的白壁仕上げの漆喰材料**です。

## 特長 1

**美しい金縷押さえの白壁になります。**

栃木県葛生産の左官用消石灰をベースに、麻すさ・粉末つものまたのり等の厳選された原料を配合した、金縷押さえのためのしっくいです。

## 特長 2

**経験豊富な左官の技量に応える製品です。**

一般のしっくい材料に比べ、のり・すさの含有量が多く、保水性、密着性に優れています。熟練した左官にご納得頂ける作業性、仕上がりを有しています。

## 特長 3

**安心・安全の自然素材**

ホルムアルデヒド発散に関する最高等級「F☆☆☆☆」に対応するとともに、その基準より厳格な日本漆喰協会が定める化学物質放散基準に合格した安全な製品です。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306008
放散等級区分	F☆☆☆☆
問い合わせ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>



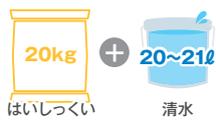
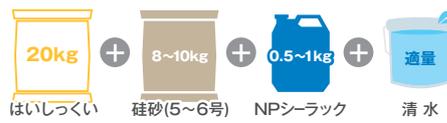
## 標準仕様

製品名	適用部位	適用下地	標準塗り厚	標準施工厚さ	標準水量	荷姿
はいしっくい	内壁・外壁 軒天・屋根	石膏プasterボード コンクリート・モルタル・土壁 (※吸水調整材の塗布が条件)	1~2mm (上塗りの場合)	16~32m <sup>2</sup> /袋 (上塗りの場合)	1袋に対し 清水20~21ℓ (上塗りの場合)	20kg 防湿紙袋入り

Best Walls, Best Life しっくいと共に

日本プラスター株式会社

## はいしっくいの使用方法

上塗りしっくいの調合	砂しっくいの調合	屋根しっくいの調合
 <p>はいしっくい 20kg + 20~21ℓ 清水</p> <p>はいしっくい1袋に清水20~21ℓを加え、均一に混ぜてください。</p>	 <p>はいしっくい 20kg + 珪砂(5~6号) 8~10kg + NPシーラック 0.5~1kg + 清水 適量</p> <p>はいしっくい1袋に珪砂(5~6号)8~10kg、NPシーラック0.5~1kg、清水を加え、均一に混ぜてください。</p>	 <p>はいしっくい 20kg + 砂 6~8kg + 防水材:200g 適量 + 清水 適量</p> <p>はいしっくい1袋に砂6~8kg、防水材200g、適量の砂、清水を加え、均一に混ぜてください。</p>

### 石膏プラスターボード下地の場合(内壁)

#### 1 マルチベースまたはボードプラスターFの塗り付け

マルチベースまたはボードプラスターFを下擦り後、追っかけて所定の塗り厚に塗り付け、金鏝で平滑に押さえてください。

#### 2 マルチベースまたはボードプラスターFの養生

マルチベースまたはボードプラスターFを塗り付け後、通常は丸1日以上あけて、仕上げ塗りができます。寒冷期の場合は、3日以上あけてから仕上げ塗りを行ってください。

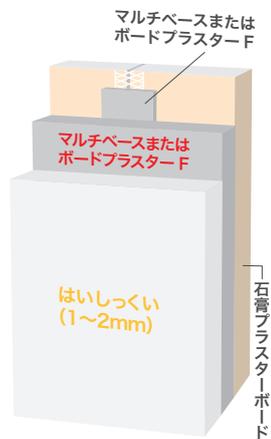
#### 3 はいしっくいの塗り付け

吸水が激しい場合は、塗り付け面にNPシーラックの3倍液を塗布してください。はじめに下擦りを行った後、追っ掛けて金鏝で平滑に押さえて仕上げてください。

#### 4 はいしっくいの養生

施工後は、窓を開けるなど適度な通風を与え、乾燥を促してください。窓が開けられない場合は、扇風機が有効です。

※ボードのジョイント処理、釘頭の処理の方法は、マルチベースまたはボードプラスターFのカタログを参照ください。



### モルタル、コンクリート、土壁下地の場合(外壁)

#### 1 NP-αの塗り付け

塗り付け面に事前にNPシーラックの3倍液を塗布してください。NP-αを下擦りを行い所定の厚みに塗り付けた後、ひび割れ防止の為、耐アルカリガラスネット(当社品)を伏せ込み、金鏝で平滑にしてください。

#### 2 養生

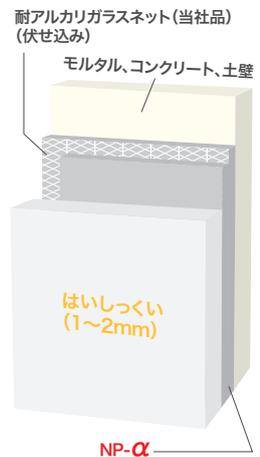
塗り付け後、通常は丸1日以上あけて、仕上げ塗りができます。寒冷期の場合は、3日以上あけてから仕上げ塗りを行ってください。

#### 3 はいしっくいの塗り付け

吸水が激しい場合は、塗り付け面にNPシーラックの3倍液を塗布してください。はじめに下擦りを行った後、追っ掛けて金鏝で平滑に押さえて仕上げてください。

#### 4 はいしっくいの養生

真夏や寒冷期、施工後2~3日に降雨が予想される場合は、シート養生など降雨、急乾燥、凍結の対策をとってください。



- 気温が5℃以下の場合、施工を見合わせるか、必ず採暖処置をとってください。
- 混水量は守ってください。混水の過多・過少により、不具合が発生する場合があります。
- 外壁に使用する場合、雨掛かりのない壁面に使用してください。
- 「GLボンド工法」下地に使用する場合、石膏プラスターボードの継ぎ目で構造的クラックが出る危険があります。継ぎ目が動かないように事前処理をきちんと行ってください。
- しっくいは空気中の炭酸ガスを吸収して徐々に固まります。施工後しばらくは少々柔らかい状態ですので、傷をつけないように注意してください。
- 杉板など無垢板にしっくいが触れると、木部が変色する場合があります。杉板など木部は必ずマスキング等で養生を行ってください。

### 注意事項

#### 〈使用上の注意〉

- 取扱いは必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所に行ってください。
- 取扱いはうがい及び手洗いを十分に行ってください。
- 取扱いは後の器具類は早めに水洗いしてください。
- 〈応急処置〉
- 目に入った場合……直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合……直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合……大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

#### 〈運送上の注意〉

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水漏れに注意してください。

#### 〈廃棄上の注意〉

都道府県条例に基づき処理するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

#### 〈漏出時の注意〉

飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。